



2020年6月10日

各 位

会社名 株式会社東京楽天地
 代表者名 取締役社長 浦井 敏之
 (コード番号 8842 東証第1部)
 問合せ先 常務取締役経営企画・経理担当 岡村 一
 (TEL 03-3631-5195)

連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本年3月11日の2020年1月期決算発表時に開示した2021年1月期第2四半期連結累計期間（2020年2月1日～2020年7月31日）および通期（2020年2月1日～2021年1月31日）の連結業績予想を一旦取り下げ、未定とすることとしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2021年1月期第2四半期連結累計期間（2020年2月1日～2020年7月31日）の連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	5,200	400	450	300	50.16
今回修正予想 (B)	未定	未定	未定	未定	未定
増減額 (B-A)	—	—	—	—	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2020年1月期第2四半期)	5,528	853	928	652	109.06

2. 2021年1月期通期（2020年2月1日～2021年1月31日）の連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	10,400	850	1,000	700	117.05
今回修正予想 (B)	未定	未定	未定	未定	未定
増減額 (B-A)	—	—	—	—	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2020年1月期)	10,978	1,480	1,584	1,156	193.45

3. 業績予想修正の理由

新型コロナウイルス感染拡大に伴う政府による緊急事態宣言や各自治体からの休業要請等を受け、娯楽サービス関連事業および飲食・販売事業に関連する施設においては、本年3月下旬より一定期間、臨時休業や営業時間の短縮を実施しました。

緊急事態宣言の解除後は、娯楽サービス関連事業では5月22日以降各温浴施設、6月5日には映画館が営業を再開しており、飲食・販売事業では5月25日以降飲食店および直営小売店の各店舗が営業を再開しておりますが、第2四半期以降も外出自粛等の影響が一定期間継続すると想定し、厳しい経営環境を見込んでおります。

このような状況により、今後の感染拡大、収束時期や収束後の市場、消費者動向には相当程度の不確実性があり、現時点で業績予想を合理的に見積ることが困難であるため、業績予想値を「未定」とすることとしました。今後、業績予想の合理的な見積りが可能となった時点で速やかにお知らせいたします。

株主、投資家の皆さまをはじめ、関係者の皆さまにはご迷惑とご心配をおかけいたしますが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

以上